

平成29年5月16日

報道機関各位

道総研 環境・地質研究本部 平成29年度調査研究成果発表会のご案内

北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部（環境科学研究センター・地質研究所）で最近取り組んだ調査研究の内容や成果について、道民の皆様に広くお知らせするため、次のとおり成果発表会を開催いたします。成果発表会には、産学官関係者以外の一般の方も参加できます（参加無料）。

◎環境科学研究センターの研究発表（5月18日）

長年にわたる網走湖の環境変化、稼動から10年を迎えるPCB処理施設の環境影響のまとめ、人間との軋轢が社会問題化しているエゾシカ・ヒグマ対策などについて、最新の研究成果を発表します。

◎地質研究所の研究発表（5月19日）

近年、活動の活発化が懸念されている「十勝岳」の内部構造に関する研究成果、日本海沿岸での過去最大級津波の復元、豪雨による斜面災害の研究や北海道の重要なエネルギー資源である地熱・温泉の研究のほか、陸上や海底の地質状況に関する研究など、最新の研究成果を発表します。

※プログラムの詳細につきましては、別添のリーフレットをご覧ください。

◎日 時

平成29年5月18日（木）13:00～17:30（環境科学研究センター）

平成29年5月19日（金）13:00～17:10（地質研究所）

◎場 所

北海道立道民活動センター（かでる2・7）4F大会議室

（住所：札幌市北区北2条西7丁目）

◎報道（取材）に当たってのお願い

- ・取材を希望される場合は、当日、会場入口にて受付いたします。
- ・発表者への個別取材を希望される場合は、時間調整等を行ないますので、できるだけ事前にご連絡願います。

詳しくはこちらへお問い合わせください。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）

環境・地質研究本部 企画調整部企画課

電話 011-747-3532 ※平日8:45～17:30 土・日はお休みです。

※申し込み締め切りは5/12までという表示がリーフレットにありますが、それ以降でも受付いたします



平成29年度

環境・地質研究本部

調査研究成果発表会

日程 平成29年5月18日(木)・19日(金)

会場 北海道立道民活動センター (かでの2・7) 4F 大会議室
札幌市中央区北2条西7丁目

環境科学研究センター

5月18日(木) 13:00~17:30

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~13:10 開会挨拶
- 13:10~14:50 口頭発表(環境保全部)
- 14:50~15:40 ポスター発表・休憩
- 15:40~17:20 口頭発表(自然環境部)
- 17:20~17:30 閉会挨拶

地質研究所

5月19日(金) 13:00~17:10

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~13:10 開会挨拶
- 13:10~14:40 口頭発表(重点研究「十勝岳」)
- 14:40~15:40 ポスター発表・休憩
- 15:40~17:00 口頭発表
- 17:00~17:10 閉会挨拶



参加申込方法

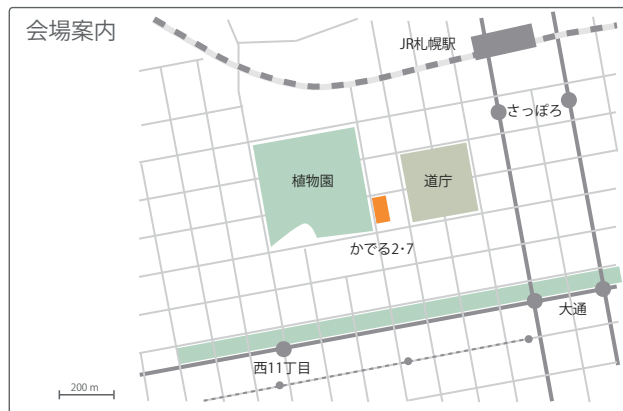
参加無料

参加日(5/18・5/19)・所属・職・氏名・住所・電話番号を明記の上、5/12(金)までにメール・FAX・郵送のいずれかでお申し込みください。

申込先・お問い合わせ

地方独立行政法人

北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部 企画調整部 企画課
〒060-0819 札幌市北区北19条西12丁目
TEL: 011-747-3532 FAX: 011-747-3254
E-mail: eg-moushikomi@ml.hro.or.jp



12:30 ~ 13:00 ● 受付

13:00 ~ 13:10 ● 開会挨拶

13:10 ~ 14:50 ● 口頭発表(環境保全部)

○ 鉄塔など送電設備の腐食に関わる大気中塩分濃度の調査研究

…………… 山口高志・野口 泉・辻野二郎*・藤原大作>(*北海道電力株式会社総合研究所)

○ 炭酸カルシウム汚泥を原料とした高性能排煙処理剤について

…………… 大塚英幸・芥川智子・秋山雅行・工業試験場環境エネルギー部

○ 網走湖の長期的環境変化について

…………… 三上英敏・五十嵐聖貴

○ 室蘭市における PCB 廃棄物処理施設の環境影響調査結果について～稼働 10 年のまとめ

…………… 姉崎克典・永洞真一郎・仮屋 遼

○ 排ガス中の光散乱式ダスト濃度自動計測器の標準化(JIS化)について

…………… 芥川智子・丹羽 忍・秋山雅行・酒井茂克(道総研フェロー)・(株)田中電気研究所

14:50 ~ 15:40 ● ポスター発表

15:40 ~ 17:20 ● 口頭発表(自然環境部)

○ 釧路湿原周辺におけるエゾシカの分布および生息密度の変化

…………… 宇野裕之・上野真由美・稲富佳洋・長 雄一・亀井利活・吉田剛司(酪農学園大)

○ 釧路湿原の植生に及ぼすエゾシカの影響評価手法の開発

…………… 稲富佳洋・島村崇志・長 雄一・宇野裕之・日野貴文*・吉田剛司*(酪農学園大)

○ 釧路湿原内及び周辺給餌場等におけるタンチョウの飛来動向

…………… 長 雄一・上野真由美・宇野裕之・上原裕世*・吉田剛司*・日野貴文*・小林聡史** (酪農学園大, **釧路公立大)

○ 流域開発により起きた水質環境変化と植生を指標とした湖沼評価手法の検討

…………… 石川 靖・島村崇志

○ 特定外来生物「セイヨウオオマルハナバチ」と在来マルハナバチの植生利用パターンの比較

…………… 西川洋子・島村崇志

17:20 ~ 17:30 ● 閉会挨拶

ポスター発表プログラム

○ PM2.5 センサーの利活用に関する研究

…………… 秋山雅行・大塚英幸・芥川智子・山口高志・鈴木啓明

○ 廃プラスチックと混合廃棄物の再利用に関する基礎調査研究

…………… 丹羽 忍

○ 釧路湿原周辺におけるエゾシカの生息地選択 …………… 小野 理・宇野裕之・稲富佳洋・長 雄一・日野貴文*・吉田剛司*(酪農学園大)

○ オープンソース GIS を活用した情報活用支援の取り組み

…………… 福田陽一郎・濱原和広(道総研法人本部)・小野 理

○ 泥炭地の水質浄化機能の定量的評価

…………… 木塚俊和・佐藤奏衣*・矢部和夫*・矢崎友嗣** (*札幌市立大, **明治大)

○ 北海道の河川における化学物質濃度推定シミュレーションモデルの適用に向けた検討

…………… 仮屋 遼・田原るり子・永洞真一郎

○ 在来鉄道騒音及び社会反応調査について

…………… 濱原和広(道総研法人本部)・芥川智子

○ 文献情報に基づく北海道のカササギの分布

…………… 玉田克巳・小野 理・北川理恵(富士通 FIP)

○ 石狩川沿い河跡湖沼群に生息するカモ科鳥類

…………… 玉田克巳

○ 野外で採取したヒグマの糞を用いた個体識別手法の検討(続報)

…………… 近藤麻実・釣賀一二三

○ ロシア沿海地方に生息するクマ類のマイクロサテライト解析におけるマルチプレックス PCR の検討

…………… 釣賀一二三・泉山茂之(信州大)・小池伸介(東京農工大)・後藤優介(茨城県博物館)・山崎晃司(東京農大)

○ エゾシカの適正管理と資源利用の両立に向けた課題—白糠町の事例から—

…………… 上野真由美・長 雄一・宇野裕之・稲富佳洋・亀井利活

- 12:30 ~ 13:00 ● 受付
- 13:00 ~ 13:10 ● 開会挨拶
- 13:10 ~ 14:40 ● 口頭発表(重点研究「十勝岳」) …………… 重点研究「十勝岳」調査チーム
- 趣旨説明
 - 十勝岳の最近の火山活動と地殻変動観測で捉えた浅部膨張 …………… 発表者: 道下剛史 (札幌管区气象台)
 - 十勝岳の地下深部の構造 …………… 発表者: 田村 慎
 - 十勝岳の火口域地下浅部の構造と変化 …………… 発表者: 橋本武志 (北海道大学地震火山研究観測センター)
 - 十勝岳の噴気・熱水調査および総合的な検討 …………… 発表者: 高橋 良
- 14:40 ~ 15:40 ● ポスター発表
- 15:40 ~ 17:00 ● 口頭発表
- 5万分の1地質図調査～最新の成果と活用の方向性～ …………… 廣瀬 亘・川上源太郎・林 圭一
 - 小樽港の環境特性 …………… 大澤賢人・檜垣直幸・内田康人
 - 戦略研究「地域・産業特性に応じたエネルギー分散型利用モデルの構築」中間報告
 - GIS で見た北海道の温泉放出熱量 …………… 鈴木隆広・高橋徹哉・小野 理*・福田陽一朗*・濱原和広** (*環境研, **本部研究企画部)
 - 地中熱利用に向けた地下水流動・熱輸送解析 …………… 森野祐助・垣原康之
- 17:00 ~ 17:10 ● 閉会挨拶

ポスター発表プログラム

- 日本海沿岸における過去最大級津波の復元:(中間報告)シミュレーション結果と津波堆積物による検証
…………… 川上源太郎・加瀬善洋・仁科健二・廣瀬 亘・石丸 聡・伊尾木圭衣(産総研)・谷岡勇市郎(北海道大学)・柳澤英明(東北学院大学)
- 日本海東縁変動帯を波源とする古津波イベントの探索ー現行堆積過程と沖積コアとの比較からー
…………… 仁科健二・内田康人・川上源太郎・嵯峨山 積(NPO 法人北海道総合地質学研究センター)
- 5万分の1地質図幅『網走』・『羅臼』の概要
…………… 川上源太郎・廣瀬 亘・林 圭一・渡辺真人*・石塚吉浩*・長谷川健**(*産総研, **茨城大)
- 十勝平野管内表層地質図の編纂 …………… 廣瀬 亘・鈴木隆広
- 2016年8月・9月の豪雨斜面災害 …………… 石丸 聡・興水健一・伊藤陽司(北見工大)
- 十勝岳における火山体内部構造・熱水流動系モデルとそれに基づく現況評価 …………… 重点「十勝岳」調査チーム(発表者:高橋 良)
- 有珠山西麓部における電磁探査 …………… 田村 慎・鈴木隆広・岡 大輔・大森一人
- 蘭越町大湯沼の現況調査 …………… 岡 大輔・鈴木隆広・林 圭一
- 余市岳周辺および北湯沢地域の温泉水・河川水の化学組成 …………… 大森一人・鈴木隆広・田村 慎・林 圭一
- 石灰石を用いた酸性坑廃水の中和処理に関する基礎実験～旧幌別硫黄鉱山坑廃水の石灰石連続中和実験結果～
…………… 野呂田 晋・遠藤祐司・荻野 激
- 地中レーダーを用いた環境林における植栽基盤診断の試み
…………… 岩崎健太*・田村 慎・佐藤弘和*・真坂一彦*・加瀬善洋・岡 大輔(*林業試)
- 北海道沿岸海域における活断層調査の現状と今後の課題 …………… 内田康人・仁科健二
- 海底可視化が沿岸水産業振興に果たす役割 …………… 内田康人
- 新規採用職員の紹介 …………… 小安浩理

地方独立行政法人

北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部

地域環境の保全や地球環境問題、生物多様性の保全、地震、火山、地すべり等の地質災害に対する防災・減災、温泉・地下水・鉱物など資源の有効利用、環境保全に関する調査研究を行っています。

<http://www.hro.or.jp/list/environmental/>

● 環境科学研究センター



環境保全部

地球・大気環境グループ
情報・水環境グループ
化学物質グループ

自然環境部

生態系保全グループ
保護管理グループ
道東地区野生生物室
道南地区野生生物室

大気汚染、水質汚濁、化学物質による環境汚染、温暖化などの地球環境問題のほか、野生動植物の保護管理の調査研究を実施しています。

札幌市北区北19条西12丁目

TEL 011-747-3521

FAX 011-747-3254

<http://www.hro.or.jp/list/environmental/research/ies/>

● 地質研究所



地域地質部

地質情報グループ
地質防災グループ

資源環境部

資源環境グループ
沿岸地質グループ

全道の地質的な特性を踏まえた国土の利用や保全対策、地震・火山等、地質に関わる自然災害の防止、地下資源開発、地下環境汚染、海洋地質等に関する調査研究を実施しています。

札幌市北区北19条西12丁目

TEL 011-747-2420

FAX 011-737-9071

<http://www.hro.or.jp/list/environmental/research/gsh/>